

## 2 漁業・養殖業生産額

平成 19 年の漁業生産額は 1 兆 6,317 億円で、前年に比べ 3.2 % 増加した。

図 16 漁業生産額の構成比

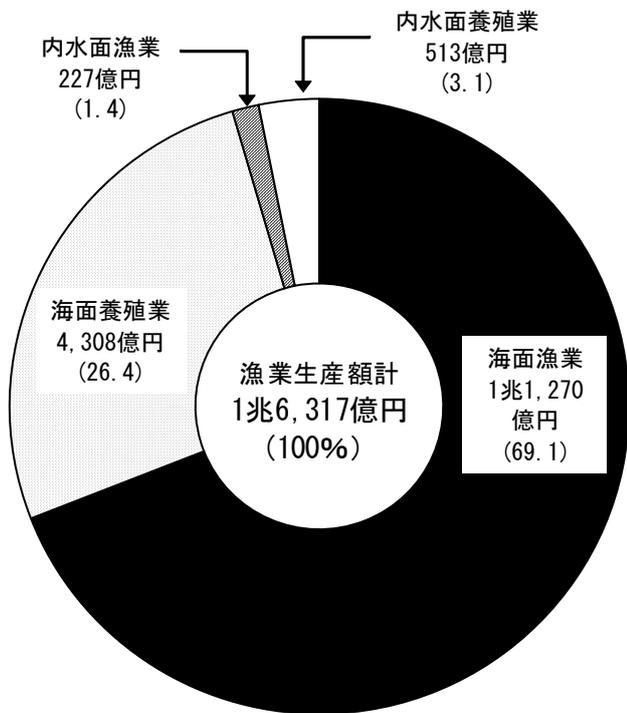
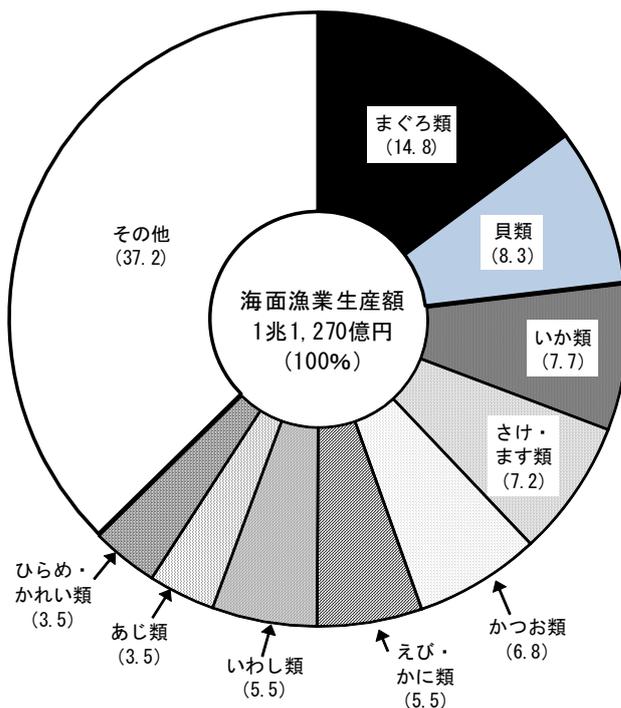


図 17 海面漁業生産額の構成比



### (1) 海面漁業

海面漁業の生産額は 1 兆 1,270 億円で、前年に比べ 4.5 % 増加した。

魚類の生産額は 7,943 億円で、前年に比べ 6.2 % 増加した。

ア 生産額が増加した主な魚種

#### (ア) かつお

生産額は 748 億円で、価格が上昇したことから前年に比べ 23.9 % 増加した。

#### (イ) めばち

生産額は 679 億円で、漁獲量が増加したことに加え、価格も上昇したことから前年に比べ 22.9 % 増加した。

#### (ウ) しらす

生産額は 286 億円で、価格は低下したものの、漁獲量が増加したことから前年に比べ 23.8 % 増加した。

イ 生産額が減少した主な魚種

(ア) みなみまぐろ

生産額は83億円で、価格は上昇したものの、漁獲量が減少したことから前年に比べ30.3%減少した。

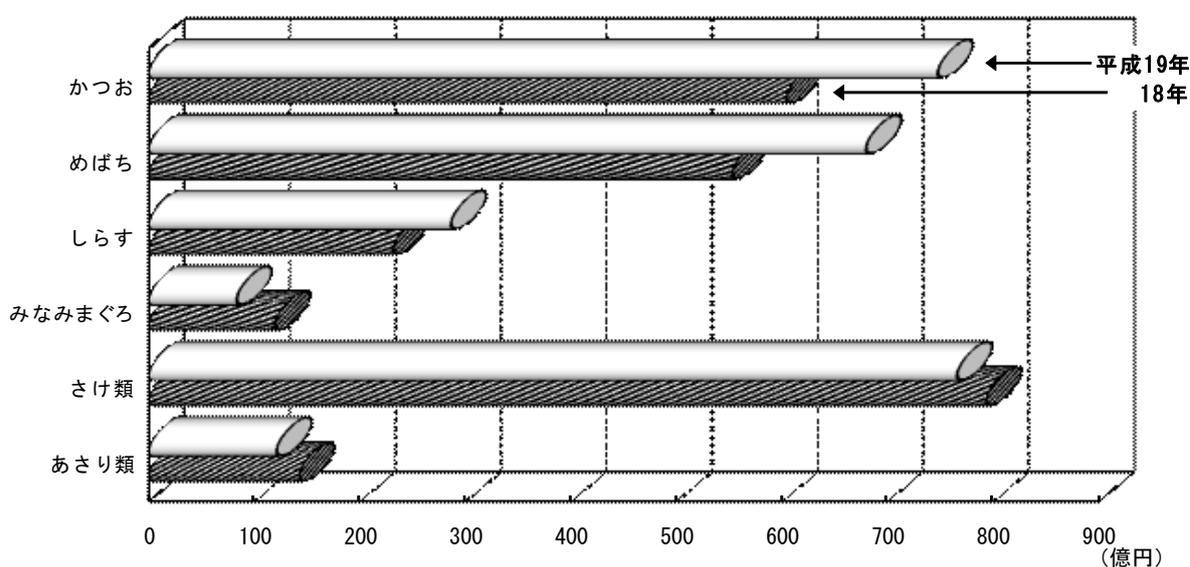
(イ) さけ類

生産額は765億円で、漁獲量が減少したことから前年に比べ3.5%減少した。

(ウ) あさり類

生産額は121億円で、漁獲量は増加したものの、価格が低下したことから前年に比べ15.1%減少した。

図18 海面漁業の主要魚種別生産額



(2) 海面養殖業

海面養殖業の生産額は4,308億円で、前年に比べ0.6%増加した。

魚類養殖の生産額は2,138億円で、前年に比べ0.3%減少した。

ア 生産額が増加した主な魚種

(ア) ほたてがい

生産額は409億円で、収穫量が増加したことから前年に比べ16.1%増加した。

(イ) のり類

生産額は950億円で、収穫量が増加したことに加え、価格も上昇したことから前年に比べ4.9%増加した。

イ 生産額が減少した主な魚種

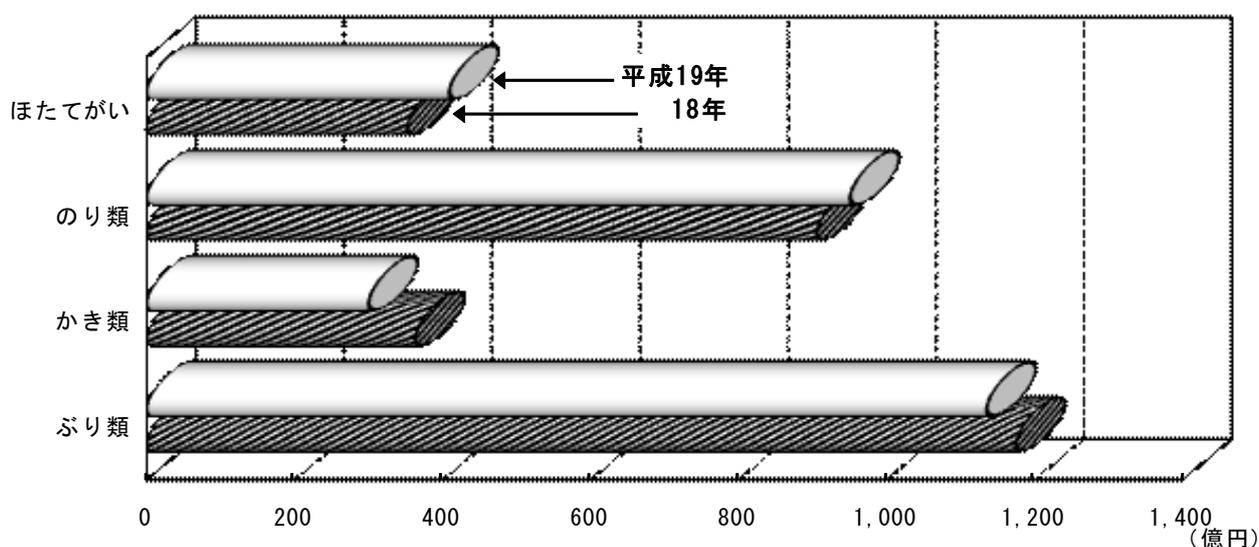
(ア) かき類

生産額は300億円で、収穫量は増加したものの、価格が低下したことから前年に比べ17.4%減少した。

(イ) ぶり類

生産額は1,135億円で、収穫量は増加したものの、価格が低下したことから前年に比べ3.4%減少した。

図 19 海面養殖業の主要魚種別生産額



(3) 内水面漁業・養殖業

内水面漁業・養殖業の生産額は739億円となり、前年に比べ0.8%減少した。

ア 内水面漁業の生産額は227億円で、前年に比べ5.2%減少した。

これは、しじみの生産額が69億円で、価格は上昇したものの、漁獲量が減少したことから、前年に比べ13.7%減少したためである。

イ 内水面養殖業の生産額は513億円で、前年に比べ1.2%増加した。

これは、うなぎの生産額が317億円で、価格は低下したものの、収穫量が増加したことから、前年に比べ4.9%増加したためである。

図 20 内水面漁業生産額の魚種別構成割合

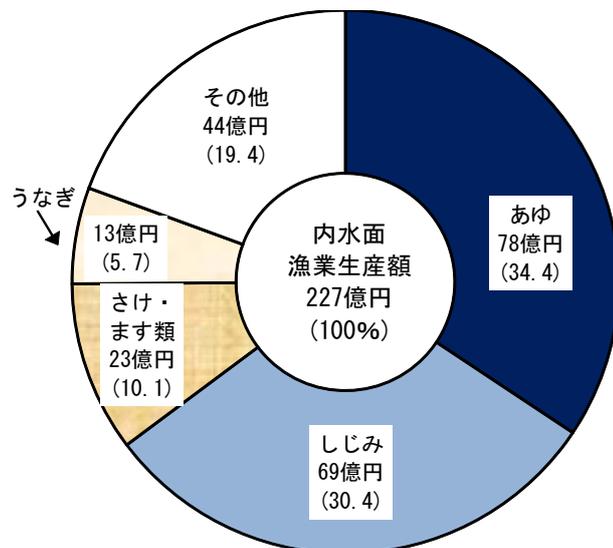


図 21 内水面漁業及び養殖業の主要魚種別生産額

